

2022年4月4日

## 大阪トヨペットグループホールディングス株式会社と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup>半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

大阪トヨペットグループホールディングス株式会社（代表取締役 横山昭一郎）は、ディーラー業界で初めて本商品を活用し、2022年3月28日付で当行をアレンジャーとするシンジケートローン契約（参加金融機関：株式会社みずほ銀行、株式会社中京銀行、株式会社商工組合中央金庫、株式会社百十四銀行）を締結致しました。本契約は、販売会社3社（大阪トヨペット株式会社、トヨタカローラ大阪株式会社、ネットトヨタ中央大阪株式会社）の運転資金として調達を致しました。

### 【高い評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ 環境負荷の低減に寄与する取り組みの推進を掲げる行動指針を策定し、実際に自社の CO2 排出量（スコープ 1、2 排出量）や取水量・排水量を算定・把握の上、環境負荷の低減に尽力されています。  
加えて、自社のサプライチェーン/バリューチェーン上で発生する環境負荷の低減のため、グリーン購入・調達手順書に基づく製品・サービスの購入や廃油等の 3R の取り組み、ハイブリッド車やエコカーの販売促進などを実施されています。
- ✓ ESG の S（社会）の領域における取り組みの推進を掲げる行動指針、および女性が活躍できる雇用環境を整備するための具体的な行動計画を策定の上、行動指針・行動計画に基づく取り組みを実施されています。  
また、事業所の騒音による地域コミュニティへの悪影響の回避・軽減や、従業員の労働時間をモニタリングし、長時間労働が確認された場合は迅速に是正措置を講じる仕組みの構築等に注力されており、ステークホルダーを意識した事業運営を行われています。
- ✓ 取締役がメンバーとして参加する営業本部長会議、管理本部長会議を中心とした全社的なリスク管理体制が構築されており、サイバーセキュリティや新型コロナウイルス感染症、自然災害などによる事業リスクを特定の上、適切なリスク管理を実施されています。  
また、コンプライアンス関連の内部通報制度（相談・苦情窓口）を整備されており、窓口に通報があった場合は必要に応じて担当役員まで情報が共有され、通報に対し組織的に対処するプロセスが取られています。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さま

の ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上